

平成 29 年 5 月 30 日

各位

「社会的価値・資本創出型M&Aアワード」大賞受賞について

フタムラ化学株式会社
代表取締役社長
長江 泰雄

フタムラ化学株式会社（代表取締役社長：長江泰雄／以下、フタムラ化学）は、株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲／以下、DBJ）が主催する「社会的価値・資本創出型M&Aアワード」において、「大賞」を受賞しました。

本アワードは、企業価値のみならず社会価値の創出にも資するようなM&Aの普及促進を目的とし、DBJが独自に開発した評価システムによって、優れたM&A案件を選定し表彰する制度です。

フタムラ化学は、英国のInnovia Groupよりセルロースフィルム事業を譲り受けました。これにより、アメリカ、イギリスのセルロースフィルム工場、メキシコのセルロースフィルム加工工場、セルロースフィルムに関するR&D部門、全世界を網羅するセルロースフィルム営業ネットワークを傘下に加え、グローバルに生産拠点を再編することで、自社の持つ環境負荷の低い新技術によるセルロース製造ラインの日本国内での立ち上げが可能となりました。またセルロースフィルムは生分解性を有しており、今後の豊かな循環型社会の実現に大きく貢献しうることから、社会的な影響力の大きさ、波及効果の広さが評価され、今回の受賞となりました。

フタムラ化学は、今後も当社の使命である「安心してお使いいただける製品」を「安定した品質」で「安定的に供給する」を堅持しつつ、様々なかたちで社会に貢献する取り組みを積極的に進めてまいります。

以上